まごころだより

２０２３年　５月号

“オカリナ演奏”

職員の中でオカリナ演奏が出来る者がいます。普段聞きなれない音色だが、シンプルで趣のある音色です。カラオケとはちょっと違う音色の伴奏で歌うのも良いものです。

“子どもと触れ合う”

身内の子供がみんな大きくなり、小さな子どもと遊ぶことが少なくなりましたが、子供の方から寄って来てくれるととても嬉しく優しい気持ちになります。こうして触れ合う事で気持ちがリフレッシュできれば最高ですね。

“風船バレー”

普通のボールは上手に打ち返せないが、風船だと動きについて行きやすく俊敏な動きができる。いつの間にか夢中に追いかけていて、早い動きにもついて行けます。少しだけリハビリにつながると期待しているのですがね。

“お茶会”

毎月の行事の一つに“お茶会”を開いている。たまには緊張する時間もあっても良いかと思って行っていますが、回数を繰り返すごとに適度な緊張感になっています。近所の方も一緒に楽しめるのが良いのです。

“ことわざカルタ”

言葉遊びの中でもことわざは幼いころから聞きなれていることもあり、さわりの部分を聞いただけで後は分かります。百人一首となると知っている人でないと難しいのですが、ことわざはたいていの人が知っているので取り合いになる事が面白いのです

“お誕生日”

お誕生日のお祝いはいくつになっても人に祝ってもらえるが嬉しいものです。それにプレゼントが付くと、気持ちが上がって更に心躍ります。小さな物でも、手作りの物でも何でもいいのです。子どもの頃ははっきり欲しいものがありましたが、年を取ると欲しいものは自分の物でなく、家族みんなの為の物になり段々と忘れてしまうようになります。自分の為にみんなが祝ってくれる。こんな嬉しいことがあるでしょうか。